

第70回 東北高等学校剣道選手権大会  
第56回 東北高等学校女子剣道選手権大会  
大会要項

- 1 **主催** 東北高等学校体育連盟・宮城県教育委員会・東北剣道連盟
- 2 **共催** 大崎市・大崎市教育委員会
- 3 **後援** (公財)宮城県スポーツ協会・(一財)宮城県剣道連盟
- 4 **主管** 東北高等学校体育連盟剣道専門部・宮城県高等学校体育連盟
- 5 **期日** 令和6年6月22日(土)～23日(日)
- 6 **会場** 大崎市田尻総合体育館  
〒010-1623 宮城県大崎市田尻沼部字早稲田4-2 Tel 0229-39-3001
- 7 **試合規定** 全日本剣道連盟試合規則・審判規則、並びに全国高等学校剣道専門部申し合わせ事項による。  
但し、全日本剣道連盟より発出された主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン(令和5年4月1日付新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合審判法)の内容を遵守し実施する。
- 8 **試合方法**
  - (1) 団体試合3チームを1組とするリーグ戦を行い、各組1位のベスト8によるトーナメント方式で優勝を決定する。
    - ① 予選リーグ  
男女とも試合時間は4分、勝敗の決しない場合は引き分けとする。  
チームが引き分けとなった場合、その都度代表者戦により勝敗を決する。  
リーグ戦終了後、下記の順で勝敗を決め、同点の場合には、代表者戦を行う。  
チームの勝敗 → 勝者数 → 取得本数
    - ② 決勝トーナメント  
男女とも試合時間は4分、勝敗の決定しない場合は引き分けとする。チームが引き分けとなった場合は、代表者戦により勝敗を決する。  
※代表者戦は、試合時間4分1本勝負とし、勝敗の決しない場合には延長戦の試合時間を4分刻みで勝負の決するまで行う。なお、延長2回で勝負が決しない場合は「休息」をとる。延長4回で勝負が決しない場合は「休憩」をとることとする。延長5回目以降は「休息」・「休憩」を順に適用させて勝敗が決するまで繰り返す。
  - (2) 個人試合はトーナメント方式により優勝を決定する。男女とも試合時間4分。勝敗の決しない場合には延長戦を行う。なお、延長2回で勝負が決しない場合は「休息」をとる。延長4回で勝負が決しない場合は「休憩」をとることとする。延長5回目以降は「休息」・「休憩」を順に適用させて勝敗が決するまで繰り返す。
  - (3) その他詳細については、監督会議で決定する。
- 9 **参加資格**
  - (1) 選手は学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であり、当該競技要項より大会参加資格を得たものであること。
  - (2) 年齢は平成17年4月2日以降に生まれた者で、出場は同一競技3回までとし同一学年での出場は1回限りとする。
  - (3) チームの編成は全日制・定時制・通信制の課程の生徒による混成は認めない。
  - (4) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる参加を認める。
  - (5) 転校後6ヶ月未満の者の参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住等やむを得ない場合は、各県高体連会長の許可があれば、この限りではない。
  - (6) 出場選手はあらかじめ健康診断を受け、学校長・各県高体連剣道専門部長の参加承諾を必要とする。
  - (7) 参加資格の特例は、全国高等学校総合体育大会剣道大会実施要項(大会参加資格の別途に定める規定)に準拠する。
- 10 **参加制限**

各県高体連剣道専門部は、次の通り大会参加チームを選抜する。ただし、団体については1校1チームとする。

  - (1) 団体 各県男子4チーム・女子4チーム
  - (2) 個人 各県男子8名・女子8名とする。
  - (3) 参加人数
    - ① 団体 男女とも監督1名・選手5名・補員2名・主務1名(団体戦の参加申込時に選手が5人に満たない場合、4人の場合は次鋒、中堅、副将、大将、3人の場合は中堅、副将、大将を登録する。)
    - ② 個人 男女とも監督1名(団体と兼ねることができる)。

## 11 監督・引率

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則 78 条の 2 に示された者）も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届け出る。
- (2) 監督は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

※但し、各県における規定があり、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする

## 12 参加料

各校ごとに下記の金額を下記まで振り込むこと。【 納入締切日 6月14日（金） 】  
団体1チーム 23,000円  
個人1人 2,500円（団体試合と兼ねて出場する場合でも納入のこと）

〈振込先〉

七十七銀行 古川十日町支店 店番 611 普通預金 口座番号 5014772  
口座名義 宮城県高体連剣道専門部事務局会計 小山格（オヤマイタル）

※振り込み手数料は、各校で納入してください。参加料の領収書は、6月23日（金）  
審判員・監督合同会議前に受付でお渡しいたします。

## 13 審判員

各県6名とする。ただし、開催県はその限りではない。

## 14 表彰

団体・個人とも1位より3位まで表彰する。

## 15 参加申込

(1) 下記 URL にアクセスし、申込を行ってください。

<https://www.kendo.miyagi-koutairen.jp/>

(2) 上記(1)にて作成した参加申込書を印刷し、学校長印を押印して郵送してください。

《申 込 先》〒989-6155 宮城県大崎市古川南町2丁目3-17  
宮城県古川高等学校 鈴木 浩文 宛  
e-mail: suzuki-hi929@td.myswan.ed.jp  
TEL 0229-22-3034 FAX 0229-23-4621

《申込期日》令和6年6月7日（金）

## 16 宿泊・弁当申込

- 役員審判員については専門委員長を経て、出場校については各校ごとメールまたは FAX にて申し込むこと。詳細および申込期限は、別紙の「宿泊プラン・お弁当のご案内」を参照のこと。

お申込・お問い合わせ先

**東武トップツアーズ株式会社 仙台支店**

〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央1-6-18 山一仙台中央ビル3階

**TEL : 050-9001-8563 FAX : 022-265-5765**

**E-mail : tohoku-kendo@tobutoptours.co.jp**

営業日：平日（土日祝日休業）営業時間：9：30～17：30

担当者／佐藤・安達 総合旅行業務取扱管理者：小松 健夫

## 17 諸会議および日程

- 6月21日（金） 公式前日練習（大会会場 10:00～15:00）  
13:00～ 東北高体連剣道専門部委員長会議  
会場：大崎市田尻総合体育館 会議室  
14:00～ 審判員・監督合同会議  
会場：田尻文化センター 大ホール  
15:00～ 審判員・監督合同研修会  
会場：大崎市田尻総合体育館 メインアリーナ  
・審判実技研修  
・審判員研修稽古
- 6月22日（土） 9:00～ 開会式  
男女団体予選リーグ  
男女個人1・2回戦
- 6月23日（日） 9:00～ 男女個人3回戦以上  
男女団体決勝トーナメント  
閉会式

18 災害事故 実施本部で応急手当はするが、他の責任は持たない。

## 19 面マスク等の着用について

- (1) 選手  
マウスシールド（マウスガード）を必ず着用。面マスクの着用は、個人の判断による。  
（練習会場においても同様）
- (2) 審判員  
マスクを着用しない。ただし、控え席等でのマスクの着用は個人の判断による。
- (3) 大会役員・係員・観客等  
マスクの着用は個人の判断による。  
※ただし、今後の感染状況によっては、これらの対応を変更する場合がある。

## 20 連絡事項

- (1) 参加選手は学校名（横書き）と姓（縦書き）を記した布製の名札を垂れにつけること。
- (2) 出場チーム・選手は紅白の目印（全長70cm・5cm）を持参のこと。
- (3) 参加者は健康保険証を持参のこと。
- (4) 大会参加申し込みは「東北高校選手権大会」と朱書きの上、書留で送付すること。
- (5) 監督に変更がある場合は所定の用紙により監督会議の前までに大会事務局に提出すること。
- (6) 参加選手に変更がある場合は、所定の様式により変更届を監督会議の前までに大会事務局に提出し、承認を得ること。ただし、オーダーの変更は認めない。